

2002年7月31日

東京外国為替市場委員会第56回会合議事録

開催日時	2002年7月24日 10:30～12:00
場 所	日本銀行本店新館 9階中会議室
議 長	荻野 哲司 (東京三菱銀行)
副 議 長	小林 和成 (ステート・ストリート銀行)
副 議 長	小田 克彦 (みずほコーポレート銀行)
書 記	川添 敬 (日本銀行)
参加委員数	15名 (別紙)

委員の選任および退任の件

荻野議長(東京三菱銀行)より、西川委員(日本銀行)から辞意が表明されたこと、これに伴い委員の公募を行ったところ、川添オブザーバー(日本銀行)から立候補届のあったことが報告されました。

上記立候補者について、提出書類に基づく審査、立候補者の所信表明を経て、委員による投票が行われ、全会一致で選任されると同時に、西川委員の辞任に伴い空席となった書記の職に川添委員が就くことが承認されました。また、同辞任に伴い、川添委員が新たに CLS 小委、NDF 小委に参加することとなりました。

Code of Conduct 改訂

中島 Code of Conduct 小委員長より、7月18日(木)に開催された小委員会会合に基づき、以下の報告がありました。

現在、改訂版 Code of Conduct の内容面での詰めを行っている段階。主に用語集の改訂、ディーラーの基本動作に関する箇所を行っている。また、その他の論点は、以下の通り。

災害対応に関する規定を採用することとしたい。

Money Laundering に関して、本人確認法の内容も加味して作成した。ノウ・ユア・カスタマーについての何らかの規定を入れるかについては、今後の検討事項。

E-broking について、インターバンク、対顧双方の条文を作成した。については、E-commerce 小委員長等の確認をお願いしたい。

上記報告を受け、討論が行われた結果、上記における提案事項については全て承認されました。ならびに、各委員は当ドラフトにつき、8月末までにコメントを提出することが決定されました。また、前回会合で議題となった本文の英訳については、外部の業者に委託することが承認されました。

・拡大 CLS 小委員会報告

市川小委員長（みずほ銀行）より、7月16日に行われた CLS 小委員会・拡大小委員会につき、以下の報告および提案があり、提案については了承されました。

ボイスブローカー有志が作成した「CLS 導入に関する質問・要望書」に対する回答を、当委員会所属機関のバックオフィス・スタッフを中心に作成。当拡大小委ではこれらに関してブローカーサイドと銀行のバック・オフィス・スタッフ、さらには CLS ユーザーズグループも交えた上で議論が行われ、疑問点の解消に貢献した。小委作成ペーパー「CLS 導入にあたっての諸考察」の最終稿が完成した。これを受け、8月8日（木）に同ペーパーの読み合わせを行うこととしたい。

CLS 小委は、上記ペーパーが完成した後は、CLS が実際に利用されることによって生じる様々な問題（例えば Code of Conduct 関係）について議論する場としたい。

・各小委員会活動報告

各小委員会より 活動状況について以下の通り報告がありました。

（1）運営小委員会

加藤小委員長（野村證券）より、本委員会同日に行われた小委員会会合における議論に基づき、以下の報告および提案があり、提案については承認されました。

梨本委員（パルティ銀行）が CLS 小委、および E-Commerce 小委に参加すること。

米国における証券決済について、SIA は次の2年間業界全体の STP に焦点を合わせ、T+1 化への是非はその後2004年に再吟味する事を決定。これを受け、小委作成ペーパーが既に完成していることも鑑み、T+1 小委は解散する。なお、活動に関わった小委委員については、当委員会の活動への貢献について何らかの形で謝意を表したい。

今後、各小委に幅広い市場関係者の参加を求め、小委員会活動をより活発化する方向で委員会及びメンバー構成の再編を、8月中旬を目処に行いたい。

（3）法律問題小委員会

金上小委員長（三菱信託銀行）より、「本人確認法」に関する取り組み状況について、当委員会として、市場における円滑な取引が確保できるよう、金融庁による説明会への参加、意見表明といった形で政省令の作成作業に働き掛けを行ったことが報告されました。

（4）広報小委員会

神田委員（ロイター・ジャポン）より、今後の同小委の活動については、ホームページにおける海外機関とのリンクを充実させることや当委員会の目的や活動内容を広く紹介する

ページを作成することなどを検討している旨、報告がありました。

(5) NDF 小委員会

稲村小委員長（シティバンク）より、以下の報告がありました。

Code of Conduct 用 NDF 用語集のドラフトを作成した。今後も引き続き同用語集につき、Code of Conduct 小委の協力も得て検討を重ねていく方針が示され、了承されました。

前回小委会合にて議題になった、NDF 取引にかかるコンファメーションについては、法律問題小委員会との合同ミーティングを開催し、検討していく予定。

アルゼンチンの外為市場閉鎖や、同時多発テロの混乱時における NDF の取り扱いについては、日本銀行に調査を依頼中。

上記活動の結果も踏まえ、小委活動報告のレポートを最終的に作成する方針。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿(7月24日現在)

<委員>

議長	荻野 哲司	(東京三菱銀行)
副議長	小田 克彦	(みずほコーポレート銀行)
副議長	小林 和成	(ステート・ストリート銀行)
兼 T+1 小委員長		
書記	川添 敬	(日本銀行)
運営小委員長	加藤 博光	(野村証券)
広報小委員長	神田 紀昭	(ロイター・ジャパン)
教育小委員長	今井 雅人	(UFJ 銀行)
法律問題小委員長	金上 孝	(三菱信託銀行)
E コマース小委員長	野手 弘一	(三井住友銀行)
CLS 小委員長	市川 亨	(みずほ銀行)
NDF/CFD 小委員長	稲村 秀彦	(シティバンク)
Code of Conduct 小委員長	中島 尚彦	(スタンダードチャータード銀行)
	花生 浩介	(ロイヤル・バンク・オブ・スコットランド)
	梨本 忠彦	(パークレイズ銀行)
	石川 栄一	(イービーエス・ディーリング・リソース・ジャパン)
	伊藤 一雄	(トウキョウフレックス上田ハロー)

<オブザーバー>

	野口 嘉彦	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	居村 元	(東京三菱銀行)
	竹中 浩一	(みずほコーポレート銀行)

(注) 敬称略(順不同)。 は今回出席。